

農村地域における情報通信環境の整備

令和6年2月

農林水産省中国四国農政局 農村振興部地域整備課

情報通信環境整備対策

【令和6年度予算概算決定額 8,389(9,070)百万円の内数】

く対策のポイント>

人口減少、高齢化が進行する農村地域において、農業水利施設等の**農業農村インフラの管理の省力化・高度化やスマート農業の実装**を図るとともに、**地域活性化を促進**するため、**情報通信環境の整備**を支援します。

<事業目標>

農業農村インフラの管理省力化等を図る情報通信環境の整備に取り組み、事業目標を達成した地区の創出(50地区 [令和7年度まで])

く事業の内容>

1. 計画策定事業

- ① 計画策定支援事業 情報通信環境に係る**調査、計画策定に係る取組**を支援 します。
- ② 計画策定促進事業 事業を進める中で生じる諸課題の解決に向けたサポート、 ノウハウの横展開等を行う民間団体の活動を支援します。

2. 施設整備事業

- ① 農業農村インフラの管理の省力化・高度化やスマート農業の実装に必要な光ファイバ、無線基地局等の情報通信施設及び附帯設備の整備を支援します。
- ② ①の情報通信施設を**地域活性化に有効活用するための 附帯設備の整備**を支援します。

<事業の流れ>

定額、1/2等



都道府県

(1①、2の事業)

国 都道府県

市町村等 (1

(1①、2の事業)

玉



民間団体 (12)

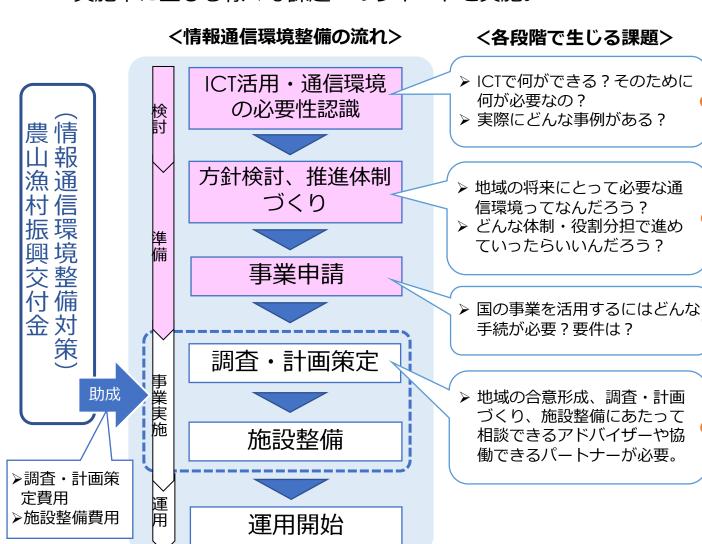
(1②の事業)

く事業イメージン



● **官民連携の推進体制の構築** 【農業農村情報通信環境整備推進体制準備会】

▶ 情報通信環境の整備の推進を図るため「農山漁村振興交付金 情報通信環境整備対策」による助成に加え、事業主体となる地方自治体や農業者団体等に対し、情報通信環境整備の普及啓発、事業実施前〜実施中に生じる様々な課題へのサポートを実施。



<準備会の活動>

普及・啓発

- > HPによる情報発信
- > オンラインセミナー
- > 先進地区への視察調整

個別地区サポート

(事業実施準備)

- ▶ 方針・体制づくりサポート ワークショップへの専門家派遣、 ICT活用に向けた方向性の検討 及び体制づくり支援
- ▶ 事業申請サポート 事業内容、要件、手続等の説明 事業計画書等の作成アドバイス

(事業実施中)

> 調査・計画策定サポート 最適な通信環境整備の提案

計画策定事業(ソフト事業)

・・・国庫補助率:定額

①計画策定支援事業(事業主体:都道府県、市町村、土地改良区等/期間:原則2年以内)

(1) 事業実施区域における情報通信技術の 利用ニーズ等調査



- ▶事業実施区域における情報通信 技術の利用ニーズ、地形条件、 既存の情報通信施設とその利用 可能範囲等の諸条件の調査
- ▶ 調査結果を基にした情報通信施設の導入規格選定等に関する技術的検討

(2) 専門家の派遣、ワークショップ



▶ (1)の取組を補完するとともに、 地域のニーズに沿った情報通 信施設の整備に関する合意形 成を促進するための専門家の 派遣やワークショップの実施

(3)機器の試験設置、試行調査



- ▶事業実施区域における無線基 地局と水位センサ等の試験設 置
- ▶ 送受信機間の電波通信状況の 把握等のための試行調査

(4) 整備計画の策定 (必須)



▶ (1)~(3)の成果を踏まえた、 施設の整備に向けた「情報通 信環境整備計画(仮称)」の 策定

②計画策定促進事業(事業主体:民間団体/期間:1年以内)

事業を実施する自治体、土地改良区等の課題解決を 全国的にサポートする民間団体の活動

- > 全国横断的な課題への対応策の検討及び横展開
- ▶ 個別の事業実施地区への専門的な課題へのサポート







マホイント 計画を作った後は、 施設の整備に取り組 んでいただく必要が あります。

施設整備事業(ハード対策)

··· 国庫補助率:1/2等、期間:原則 3 年以内 事業主体:都道府県、市町村、土地改良区等

(1)農業農村インフラの管理の省力化・高度化やスマート農業の実装に必要な ①光ファイバ、②無線基地局 の整備 【必須】







(2)①、②を活用して農業農村インフラの監視・制御やスマート農業を行うための 附帯設備の整備(送受信機等)













(3)①、②を活用して地域活性化に有効利用 するための附帯設備の整備(送受信機等)

地域活性化



^{※ 「}農業農村インフラ」とは、「ほ場、農業用用排水施設、農道等の農業生産基盤及び農業集落排水施設、農業集落道、営農飲雑用水施設、農業集落 防災安全施設等の農村生活環境基盤」を指します。

[※] 補助の対象は事業実施主体が所有するものが基本です。

(参考)推進体制準備会 会員一覧(2024年2月9日時点(五十音順))

1. サポート会員(109団体)

(民間事業者)【97社】

- ・アイアグリ株式会社
- 株式会社アイエスイー
- •愛知時計電機株式会社
- ・株式会社アイ・ティー・シー
- •旭有機材株式会社
- ・アジアプランニング株式会社
- ·株式会社ARIAKE
- ·and株式会社
- ・株式会社イーエス・ウォーターネット
- ・株式会社イ・エス・エス
- ・いであ株式会社
- 株式会社イーラボ・エクスペリエンス
- 株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)
- ・株式会社インフォメーション・ネットワーク・コミュニティ
- ・エクシオグループ株式会社
- ・株式会社エヌ・シィ・ティ
- ・NECソリューションイノベータ株式会社
- ・NECネッツエスアイ株式会社
- ・NECプラットフォームズ株式会社
- ・NTCコンサルタンツ株式会社
- ・エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
- ・株式会社NTTアグリテクノロジー
- ・NTTデータカスタマサービス株式会社
- ·株式会社笑農和
- ・株式会社MMラボ
- ·特定非営利活動法人EnVision環境保全事務所
- ・沖縄セルラーアグリ&マルシェ株式会社
- ·株式会社OCC
- ・株式会社オートマイズ・ラボ
- ・関西ブロードバンド株式会社
- •技建開発株式会社
- ・キタイ設計株式会社
- 株式会社クボタ
- ・株式会社クボタケミックス
- ·KDDI株式会社
- ·株式会社恒河技術
- ·株式会社構造計画研究所
- •株式会社三技協
- ・サンテレホン株式会社

- ・株式会社 三祐コンサルタンツ
- •株式会社上智
- ・株式会社JVCケンウッド
- ・株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック
- ・株式会社新福島産業創生プロデュース
- ・セリングビジョン株式会社
- ·双日九州株式会社
- ・ソフトバンク株式会社
- ・SBテクノロジー株式会社
- ·株式会社Task
- ・玉島テレビ放送株式会社
- •一般社団法人地域総研
- ・中部電カパワーグリッド株式会社
- ・株式会社ちゅびCOM
- ・ティーエヌブリッジ株式会社
- ・株式会社テイデイイー
- ・デジタルビズ
- ·株式会社DEN農
- ・株式会社トーエネック
- ・株式会社栃木シンコー
- •凸版印刷株式会社
- ·株式会社AAA
- ・特定非営利法人ドローンエイド
- •南国殖産株式会社
- ·西日本電信電話株式会社(NTT西日本)
- ・ニシム電子工業株式会社
- ・日鉄ソリューションズ株式会社
- ・日本アンテナ株式会社
- •日本工営株式会社
- •日本振興株式会社
- ·日本雷気株式会社(NEC)
- •日本農林資源開発株式会社
- •日本無線株式会社
- ・株式会社ハートネットワーク

・姫路ケーブルテレビ株式会社

- ・パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社
- ・パブリック設計株式会社
- ・阪神ケーブルエンジニアリング株式会社
- •阪神電気鉄道株式会社
- ·東日本電信電話株式会社(NTT東日本)
- ・ビジネス相談所
- •日立造船株式会社

- ·株式会社farmo
- 株式会社フォレストシー
- •富士通株式会社
- ・株式会社富士通鹿児島インフォネット
- ·富士通Japan株式会社
- ・ベイシス株式会社
- ・ベジタリア株式会社
- 株式会社ほくつう
- ・マスプロ電工株式会社
- ・松坂ケーブルテレビ・ステーション株式会社
- •三菱電機株式会社
- ·名菱電子株式会社
- 株式会社ユニオン
- •株式会社流通研究所
- ・株式会社ワイズ技研
- ・若鈴コンサルタンツ株式会社





(地方自治体)【4自治体】

- ·岩見沢市(北海道)
- ・射水市(富山県)
- ・塩尻市(長野県)
- ・袋井市(静岡県)

(団体等)【8団体】

- •全国山村振興連盟
- •全国農業協同組合中央会
- •全国農業協同組合連合会
- ・全国水土里ネット(全国土地改良事業団体連合会)
- •地域BWA推進協議会
- ·国立研究開発法人 農業·食品產業技術総合研究機構 農村工学研究部門
- •青森県土地改良事業団体連合会
- •東京都土地改良事業団体連合会

2. オブザーバー 総務省

3. 事務局 農林水産省(農村振興局地域整備課)

出典:https://nn-tsushin.jp/member list/

ご清聴ありがとうございました。

(問い合わせ先) 中国四国農政局農村振興部 地域整備課

TEL: 086-224-4511 (代表) 内線2674